

「インクルーシブな学校運営モデル事業」カリ・マネ便り⑨

カリキュラム・マネージャー

成果・課題を共有して「交流学習」を実施

10月8日（火）更別農業高校を会場に第2学年の交流学習が行われました。本年度は事前に両校の情報交換会を開催し、「ねらいを達成する観点から内容を改善する」など、3点の課題を共有して実施されました。（詳細はカリ・マネ便り⑤）

○ 連携校同士が作成した動画等で事前学習

3日（木）中高養では、更農が作成した学校紹介動画を使って授業が行われました。

先生が動画を流すと、全員が画面を食い入り、最後まで興味深そうにみていました。その後、グループ毎に分かれ紹介動画の作成に取り組みました。

完成した動画は8日（火）に更農で視聴され、面白い編集に生徒たちは大いに盛り上がっていました。また、動画の中で自己紹介する生徒の名前をメモする姿もありました。

○ 交流学習（中高養35名、更農28名）

8日（火）、開会式の後、7グループに分かれ更農の生徒や先生の手ほどきを受け、共同作業が始まりました。程なく、どのグループでも生徒同士の会話が弾み、お互いの興味や学校の様子などを話題に充実した時間が過ぎました。

交流を終えた生徒からは、「とても楽しかったです。」「やり方を丁寧に教えてくれました。たくさん話せたです。」（以上、中高養）「喜んでもらって良かったです。」「話しかけるよう努めました。楽しく過ごせました。」（以上、更農）との感想が聞かれました。

また、先生方からは、「普段では見られない生徒の姿に驚いた。」「この日に向けて、生徒たちも頑張って準備していました。」との声が聞かれました。

更農では、日頃の学習の成果を生かすことができるよう、オープンスクールに向けた活動とも関連付け、各教科等横断的な発想で「交流学習」の準備を行ったとのこと。



中高養「事前学習」



更農「動画視聴」



※この便りは更農、中高養の教職員の方々に向けて作成しています。

教職員アンケート「交流及び共同学習」に関する質問の分析

「交流及び共同学習」に対する先生方の受け止めを、アンケートを通して共有できればと思います。（9月上旬実施）

- 中高養の肯定的回答（「そう思う」＋「ややそう思う」）の比率の範囲は65%～35%である。
- 更農の肯定的回答の比率の範囲は92%～31%である。
- 両校の肯定的回答の比率に有意な差があると言えるのは質問Ⅲ③である。

質問	中高養	更農
I① 教師は事前に打ち合わせを行い、必要な情報を共有している。	54%	77%
I② 生徒本人、保護者〈家族〉の思いや願いを知り、反映させる工夫をしている。	65%	92%
I③ 生徒がお互いの状況について理解できるよう工夫している。 （その生徒の好きなこと、苦手なこと、コミュニケーションの方法、必要な支援や協力の仕方を事前に伝える、など）	57%	46%
II① 「交流及び共同学習」の目標は生徒の実態を踏まえて設定されている。（実態の共有、育成を目指す資質・能力の明確化）	52%	69%
II② 「交流及び共同学習」の目標の達成に最適化された指導計画となるよう工夫されている。（目標を目指す学習活動の設定、教育資源の活用、他教科領域との関連）	51%	62%
II③ 生徒が学習に取り組みやすいよう、活動の設定を工夫している。（参加する場面の設定、授業の内容や方法の変更調整、等）	59%	77%
III① 生徒たちが、相互に協力しながら取り組めるよう工夫している。（ペア学習、グループ学習、等）	63%	62%
III② 障害のある生徒の実態に適した補助的教材や教具等を工夫している。	59%	62%
III③ 生徒たちが理解しやすいように、情報を様々な方法で提示している。 （ $p=0.027<0.05$ ）	60%	92%
III④ 生徒たちが、活動の中で自分に合ったやり方を考えたり選択したりできるよう工夫している。	57%	77%
III⑤ 生徒たちが自分の思いを表現できるよう、発表や表現の仕方を工夫している。	65%	62%
IV① 教師、支援員、保護者等かかわる大人が、「交流及び共同学習」当日の役割を確認し、目標の達成に向けて取り組んでいる。	49%	38%
IV② 生徒たちが多様性を尊重する心を育むことができるよう、教師がお手本となることを意識して障害のある生徒とかかわっている。	62%	85%
V① 「交流及び共同学習」の後に、生徒たちがよかったことや感想等について振り返りができるよう工夫している。	52%	77%
V② 「交流及び共同学習」の授業・学習活動についての教師や生徒たちの振り返りを、次回の計画に活かしている。	48%	77%
V③ 「交流及び共同学習」をより充実させるために、間接的な交流に取り組んでいる。 （手紙や学級便りを届ける、学校行事のお知らせや招待、等）	35%	31%

※この便りは更農、中高養の教職員の方々に向けて作成しています。